

報道機関各位

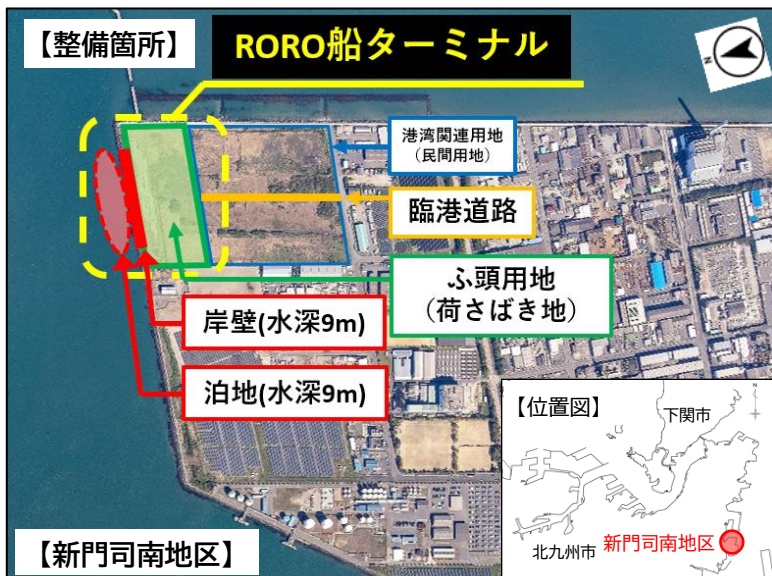
北九州港 新門司南地区で RORO 船ターミナル整備の事業化決定！ ～北九州港の物流拠点化が更に進展～

このたび、国土交通省港湾局の令和8年度予算が公表され、かねてより北九州市が要望しておりました、**新門司南地区での RORO 船ターミナル整備の事業化**が決定いたしました。

北九州港は、モーダルシフトの進展等を背景にフェリー貨物量が令和4年から3年連続で過去最高を更新し、令和6年には全国第2位となり、**西日本の物流拠点の地位を確立**しています。

また、2024年度からのトラックドライバーの労働時間規制の適用や将来的なドライバー不足等を背景に、今後も海上輸送の需要は一層の増加が見込まれます。

本事業により、貨物輸送に特化した RORO 船対応の新たな岸壁等が整備され、**北九州港の物流拠点化が更に進展し、地域経済の活性化に大きく貢献**することが期待されます。



※RORO 船とは・・・

トレーラーが直接、船に乗り込み、荷台部分のみを積み込むことができる船のこと

【整備概要】

- ▶ 整備主体：国（直轄） 岸壁（水深9m）（耐震）延長220m、泊地（水深9m）0.7ha
北九州市 ふ頭用地（荷さばき地）3.6ha、臨港道路 370m
- ▶ 全体整備費（概算）：約110億円（市負担額 約55億円）
- ▶ 事業期間（予定）：令和8年度～令和10年代前半

<問い合わせ先>

港湾空港局 計画課

電話：093-321-5967

E-Mail：kouwan-keikaku@city.kitakyushu.lg.jp

担当：（課長）山脇、（係長）黒田